

## 2年生・学校農園

◆子供と共に同じことをする楽しみ・・・もう20年

耕運、施肥など、やることがたくさんあるけれど、野菜を持ち帰ったその日、子供が家庭で主役になれるだろうし、「食べられなかった野菜が、自分で収穫したら食べられるようになった」と聞くと嬉しくて、このボランティアを続けています。



学校農園代表 田中正行さん

調布市内の小中学校で、これだけ大きな規模の学校農園をしているのは調和小だけです。維持していくにはたくさんのボランティアが必要で、その方々のおかげで続けられています。

### 苗植え・種まき

1組⇒白菜・2組⇒大根・3組⇒カブの種まきをしました。

6月  
10月



ボランティアの皆さん

・耕運・サク(畝)立て・施肥・マルチシート付設・種の区分け・除草シート付設・苗のうろ抜きなど子供たちが楽しみにしている収穫に向けて、たくさんの仕事をボランティアの方たちが行ってくださいました。

### カブ



カブの王様  
聖護院カブ  
重いよ!!

ボランティアの皆さん

### さつまいも



ボランティアの皆さん

色々な形  
や大きさ  
のお芋が  
あるね!

### 大根



ボランティアの皆さん

小さな種が  
大きな野菜  
になって  
ビックリ!!

### 白菜



ボランティアの皆さん

根っこ、  
外葉を  
切って  
もらいま  
した。

三股大根!  
おもしろい!

### あなたもボランティアに参加・登録してみませんか?

地域学校協働本部では、地域の皆様のご理解とご協力により様々な活動をしています。学校のボランティアをするには、特別な資格はありませんが、登録が必要です。

《 問い合わせ 》

調和小学校地域学校協働本部

本部アドレス: chowa-sho-gakosien@chofu-schools.jp

連絡先: 副校長先生、もしくは地域コーディネーター

## 授業補助

### ◆ちょこっとお手伝い!!

老若男女あわせて8名の方々が学習支援員に登録、授業補助活動を行ってくださっています。

大忙しの担任の先生方をちょっとお手伝いしたり、子供たちの小さな困りごとを解決したり。楽しくてやりがいのある活動です。



1年生の授業補助の様子

## 4年生・箏(こと)体験

### ◆子供たちの「楽しい!」のスイッチが入る瞬間に立ち会える

箏に対して斜めに座り背すじを伸ばして演奏します。



こういう伝統音楽もあるんだということ、実際に触れてもらって身近に感じてほしいと思っています。



休み時間に練習しに来る子がいるくらい、子供たちも楽しんでいました。



原田真樹子さん  
土橋由美さん

教えることが楽しいです!  
やんちゃそうに見える男の子が、意外とはまるんですよ!



♪さくら♪を弾けるように練習!糸ではなく、箏をふるわせる気持ちで!

## 4年生・福祉体験(車いす)

### ◆障がいのある人にとって不便なことは何かを考えるきっかけにしてほしい



三角コーンのスラロームは自分で操作しました。

スロープがあっても、目が見えない人にとっては便利ではありません。自動販売機一つとっても、障がいのある人がどうしたら使いやすいかを考えてほしいです。



社会福祉協議会 高江洲幸男さん  
小山和重さん 千葉秀子さん



車いすを押す人は「動き始めに声をかける」「段がある時は前輪を持ち上げる」ことが乗っている人のために大切、乗る人は「背もたれに背中をつける」ことが押す人のために大切と知りました。



高江洲さんが、ご自宅の写真を見せて説明してくださいました。スマートフォンで操作ができるドアロック、床上30cmのシンク、段差をつけたトイレなど、使いやすい工夫がたくさんされている様子がわかり、子供たちも真剣に聞いていました。



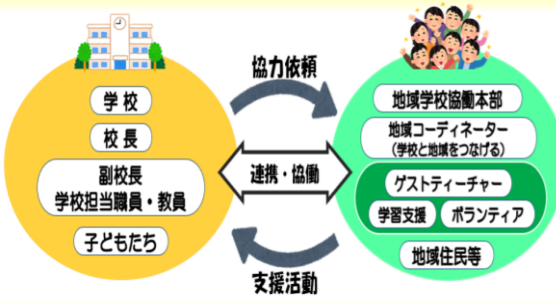
すれ違う時、自転車のハンドルがちょうど目の高さになるのでぶつかりそうで怖い!



「重〜い!」  
4人組で持ち上げてちょうどよいくらいの重さ!



11月  
12月





◆自然を愛し、大切にすることを

今年は川の中に入って生きものを探したり捕まえたりしました。



野川博士 磯邊隆さん

足元にこんなに自然があることを知ってもらい、ごみを捨てないように。自然を愛して、大切にすることを大切にしたいです。



アメンボ、メダカ、ナマズの赤ちゃんがいたよ！



捕まえた生き物は、少しだけ学校に持って帰って、あとは川に戻しました。

ザリガニは背中をつかむんだよ。魚をつかまえたらすぐに水に入れよう！人間の手は魚にとっては熱すぎるんだ。野川にはウシガエルがいるよ！



◆水の循環について知ろう！



お米のとぎ汁をそのまま流すときれいにするために何百倍もの水が必要なんだよ。



6年生・ぶちあわせ太鼓

◆体全体を使って感動を伝える！フルパワーで！

毎年、6年生が在校生や保護者の方々へ向けて、ぶちあわせ太鼓を演奏しています。今年は11月の学習発表会で披露しました。学習発表会のスローガンである「伝えよう！調和の情熱 フルパワー！」にふさわしい、最後を飾る迫力のある演奏でした。

頑張った一人一人の強い思いが音となりアリーナに響き渡りました。



アリーナの後ろに貼ってあるスローガンを見て叩くと姿勢が良くなって、いい音が出る！



大きな音を出すぞ！という気持ちが大切！



和太鼓集団『風聚(かぜしゅう)』代表 西岡泰則さん



調和小にはもう10年教えに来ています。単純でアナログな楽器だけど、音が一つになった時の感動を、演奏する側と見る側に与えたいと思っています。



いっしょに学ぼう！ つながろう！ つないでスマイル！

調和小地域学校協働本部だより

調布市立調和小学校  
地域学校協働本部  
学校支援ボランティア  
2024年3月発行  
VOL.4

◆子供たちに関わる大人の多さとその手厚さに驚きと感謝

副校長として着任当初から温かく迎え入れてくださり1年が経とうとしています。初めに感じたことは、子供たちに関わる大人の多さとその手厚さです。1年生の授業補助や2年生の学校農園体験学習、水泳指導補助員や図書ボランティア、そして、ゲストティーチャーによる教育活動等で驚きと感謝の日々です。たくさんの地域の皆様のご協力、ご支援くださること、深く御礼申し上げます。

地域学校協働本部は、地域の皆様の参画を得て、子供たちの育成や学校を核とした地域づくり、持続可能な学校支援体制の整備を目指して、地域と学校が連携・協働する活動です。本取組によって、子供たちのコミュニケーション能力及び学力向上、地域への愛着、社会貢献への意識付け、活動を通じた地域の活性化等の様々な効果を期待しております。今後も地域の皆様にご協力をお願いすることもあるかと存じます。調和小学校の子供たちのためにご協力・ご支援いただけますようよろしくお願いいたします。

調和小学校 副校長 佐久間信介

2023年度活動紹介

「調布市防災教育の日」に参加

◆感染対策を踏まえた避難所開設訓練

今年は主に、以下の3つをテーマに訓練を行いました。

1.マンホールトイレの設置と撤去  
汚水枡⇒トイレ10台⇒注水口と並び、注水口から1日数回の「水」を入れ汚水枡に流す。

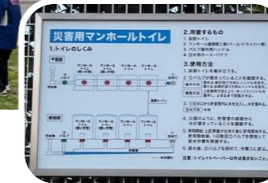


2.携帯トイレ体験

アリーナ前のトイレを使用。水を流せないため、ビニールを二重に設置して対応。

3.避難場所開設と受付訓練

アリーナのスペースも「一人ずつ」確保し、トランシーバーを使った受付訓練を実施。



図書ボランティア

◆図書室を彩る壁面飾りと室内装飾

図書ボランティアの関口さんによる壁面飾りの一部を紹介します。

5月  
入学、進級して1か月がたちます。お友だちもできたかな♪



10月  
ハロウィンがすっかり定着してきました。『トリックorトリート』もみんな言える？



11月  
紅葉を楽しむ時期がどんどん遅くなっていますが、落ち葉の季節ならではの楽しみも!!



『最近では季節の移り変わりを感じにくくなっていますがその季節らしさを意識した作成を心がけています』(関口)

全学年・水泳指導補助

◆子供たちの笑顔が自信にあふれたものに

今年度は新しいシステムが導入され全行程が専門のコーチによる水泳の授業になりました。緊張していた子供たちもすぐに楽しく練習に励んでいました。来年度もまた元気な顔で会いましょう！



水泳指導補助 小高靖子さん



子供たちが本に親しめるように、お話を開催しています。



明るく居心地の良い空間づくりのための室内装飾。窓の飾りにもご注目!!